

人 孔 調 査 表

本管上流調査路線名

， 本管下流調査路線名

5

1 / 2

調査作業者		田村正和						
調査日時		平成 18 年 1 月 10 日 : 時間 10:00 ~ 10:30 : 天候(晴)						
		区 画	メッシュ	番 号	枝	排除方式	分 水	下流管排除方式
人 孔 番 号		1110	1A	120		(合流)・分流	(有)・無	(合流)汚水、雨水
調 査 場 所		千代田 区 外神田 1 丁目 2-3 番先(目標 ○△□宅)						
種 別		レンガ造り・コンクリート造り・組立、 矩形(×)・楕円形・円形90・						
形 状		円形120()・円形150()・円形 ・特殊						
蓋		コンクリート蓋 旧標準, タイル用化粧蓋・レンガ用化粧蓋, その他()						
		鉄 蓋 口径 cm用, (旧標準) タイル用化粧蓋, レンガ用化粧蓋, L2型・L1型・GL型・GLV型, 圧力蓋, その他()						
		角 蓋 旧標準, cm × cm × 枚, その他()						
枠		口環, 鉄枠(口径 cm用, (旧標準)), 圧力蓋用, 角蓋(cm × cm用), その他()					高さ(cm)	
							11 "	
調 整		調整コンクリート・調整ブロック(内径 cm用、上部調整高含む), その他()					23 "	
床 版		矩形・内径 cm()・組立矩形(cm × cm用)					"	
側 壁		斜 壁	90×60(1 個)・120×90(1 個)・120×90×60(個)			120 "		
		片斜壁	90×60(個), その他()			"		
		組立斜壁	× (個), × (個)			"		
		組立矩形	幅 長 高 × × (個), × × × (個)			"		
			幅 長 高 × × (個), 管取付 × × (個)			"		
		直 壁	× (個), × (個)			"		
			120×90× (個), 120×90× (個)			"		
組立直壁	× (個), × (個)			"				
立 上 り 壁		下流管の管底までの高				218 "		
レ ン ガ 造 り		"				"		
		計 (人 孔 深)				372 "		
副 管 号	I.	直管径 200 mm : 管種(TP)・短管径 400 mm : 管種(HP)・H = 169 cm						
	II.	直管径 mm : 管種()・短管径 mm : 管種()・H = cm						
	III.	直管径 mm : 管種()・短管径 mm : 管種()・H = cm						
異 常 内 容 及 び 位 置	蓋	蓋違い, ガタツキ, (磨耗) クラック・破損, 道路下埋没, その他()						
	枠	蓋当り磨耗, ズレ(cm), 段差(路面下・上 cm), ハンドグリップ欠損						
	鎖	切断, 鎖取付はずれ, アンカーはずれ, その他()						
	調整	クラック, コンクリートガラ, 木片(楔), 上部調整高用モルタルなし						
	床 版	破 損	(mm):幅 ×長 位置(名称)			幅 ×長 位置(名称)		
		破 損	(mm):幅 ×長 位置(名称)			幅 ×長 位置(名称)		
	側 壁	破 損	(mm):幅 ×長 位置(名称)			幅 ×長 位置(名称)		
破 損		(mm):幅 ×長 位置(名称)			幅 ×長 位置(名称)			
立上り壁	クラック	(mm):幅 ×長 位置(名称)			幅 ×長 位置(名称)			
レンガ造り	浸入水(判定基準による): 位置(名称), 位置(名称), 位置(名称)							
	その他()							
足掛金物	床版: 本(本), 側壁: 0 本(4 本),							
腐食含む欠損本数 (必要全体本数)	立上り壁: 0 本(6 本), レンガ造り: 本(本),							
	その他(名称): 本(本), 計 0 本/(10 本)							
副 管	破損(A・B・C), クラック(A・B・C), 滝落し(A・B・C), 閉塞(コンクリートガラ・木片(棒)・その他()), A・B・C)							
インバート	破損(mm):幅 ×長, クラック(mm):幅 ×長, 腐食(mm)幅 ×長							
上記以外の特記事項及び上記で書き加えられない事項								